

一 漢字の読み

次の――線部の漢字の読みをひらがなで書きましょう。

1

加賀野菜の消費量は、年々増加している。

2

私は、自然の不思議さについて書かれた本を読み、大変感動した。

3

金沢には、歴史的建造物が多く残っている。

4

地震に備えて、地域で防災訓練を行った。

5

金沢港を貨物船が出航した。

6

環境保護は、人類みんなの問題だ。

7

兄は、豊富な知識を生かせる職業を選んだ。

8

私たちは、子孫のためにごみを減らす。

9

野球場の観客席は、ほぼ満員だ。

二 漢字の書き

次の ――― 線部の言葉を漢字で書きましよう。

( 送りがなが必要ならば、つけましよう )

1 去年の夏は、あつい日が続いた。

2 わからない語句は、国語じてんで調べよう。

3 金沢二十一世紀美術館には、いんしょう深い作品が多い。

4 小学校のそつぎょうしきは、一生の思い出になるだろう。

5 苦労したものほど、完成したときのよろこびは大きい。

6 手紙の初めのあいさつには、きせつの言葉を入れます。

7 メールは長さのたんいです。

三 言葉の意味

次の —— 線部の意味にもっともよく合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

1

「わたしの願いがかなう。」

- ア、分かる      イ、変わる      ウ、発表する      エ、実現する

2

「わたしは、小さなことがきっかけで、友だちとけんかした。」

- ア、原因で      イ、合図で      ウ、手がかりで      エ、重なって

3

「説明をおぎなうことで、分かりやすくなる。」

- ア、くりかえす      イ、やめる      ウ、かんたんにする      エ、つけたす

4

「意外と説明はむずかしい。」

- ア、やっぱり      イ、思ったより      ウ、本当は      エ、思ったとおり

5

「きわめて純度じゆんの高い鉄が作られた。」

- ア、少しだけ      イ、非常に      ウ、だいたい      エ、なかなか

6

「体験したことを例に挙げると、分かりやすい。」

- ア、知らせる      イ、進める      ウ、示す      エ、教える

7

「くり返し練習することには、意義がある。」

- ア、ねうち      イ、楽しみ      ウ、新しさ      エ、正しさ

8

「わたしは、本来ごみである物は、ほとんどないと考える。」  
ア、もつともつと イ、だいたい ウ、つつい Ⅰ、もともと

9

「自分の考えと照らし合わせる。」  
ア、くらべる イ、いっしょにする  
ウ、あきらかにする Ⅰ、考え直す

10

「お父さんが作るのを見てみると、たやすくできるように思えてしまう。」  
ア、数多く イ、かんたんに ウ、心をこめて Ⅰ、てきとつに

11

「いちばん大きな霞が池のふちへ出る。」  
\*「霞が池」は兼六園にある池です。  
ア、前 イ、まんなか ウ、はし Ⅰ、入り口

12

「さわやかな日差しにさくらの葉がかがやいて、とてもきれいです。」  
ア、あざやかな イ、はっきりしている  
ウ、すがすがしい Ⅰ、思い切った

13

「もどかしく感じられる。」  
ア、じれったく イ、いらいらして  
ウ、あせって Ⅰ、ものたりなく

( ) に、もっともよく合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

14

「海外旅行へ行つて」 ( ) を広めて「よじ」と思う。「」

ア、友だち      イ、見聞      ウ、体験      エ、地図

15

「相手や話題になつていている人を」 ( ) 気持ちを表すときは、尊敬語を使います。「」

ア、かわいがる      イ、けんそんする      ウ、うやまう      エ、思いやる

16

「帰省ラッシュで、高速道路や新幹線は相当な」 ( ) が予想されます。「」

ア、複雑      イ、混同      ウ、混合      エ、混雑

「」はどんなようすをあらわしていますか。もっともよく合う文を一つ選び、記号で答えましょう。

17

「こみあげてくるわらいをのみこみました。」

ア、わらいが止まらない様子  
イ、わらつてしまひそうだがまんしている様子  
ウ、みんなをわらわせている様子  
エ、大声でわらつている様子

#### 四 敬語

1

次の言葉の中から、「行く」の尊敬語を一つ選び、記号で答えましょう。

ア、いただく      イ、うかがう      ウ、いらつしやる      エ、めし上がる

2

( ) にもっともよく合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

「校長先生が大切なことを私たちに」 ( ) 。  
ア、申し上げます      イ、うかがいます  
ウ、いただきます      エ、お話しになります

五 仮名づかい、複合語、漢語と和語

1 仮名づかいが正しい言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、ちづ (地図)                   イ、てずくり (手作り)  
ウ、じめん (地面)                   エ、ぢしん (地震)

2

仮名づかいが正しい言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、きのお (昨日)                   イ、おおぜい (大勢)  
ウ、けえかく (計画)                   エ、おおふく (往復)

3

仮名づかいが正しい文を一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、おみやげ屋さんへ金沢のおみやげお買いに行く。  
イ、天徳院とゆうお寺があるそうだ。  
ウ、金沢城にわ、五十間長屋がある。  
エ、兼六園はいうまでもなく、有名な観光地だ。

4

次の複合語のうち、言葉と言葉が結びついたときに、もとの言葉と発音が変わるものを一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、雨雲                   イ、小動物                   ウ、枝分かれ                   エ、年賀状

5

次の言葉のうち、和語を一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、山菜                   イ、風景                   ウ、昼間                   エ、田園

次の文の（ ）にもっとも合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

「雨がふりそうだった。（ ）わたしはかさを持たずに出かけた。」

ア、だから      イ、すると      ウ、または      エ、しかし

次の文の（ ）にもっとも合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

「市内の合唱コンクールに向けて努力した。（ ）成功したのだろう。」

ア、ところが      イ、だから      ウ、すると      エ、そして

次の文が「残念だった。」という気持ちを表すために、（ ）の中にどの言葉を入れるとよいでしょうか。一つ選び、記号で答えましょう。

「休み中に、今まで学習したことの復習をした。（ ）九十五点だった。」

ア、しかし      イ、また      ウ、だから      エ、それで

次の文が「どうしても行ってみたい」という気持ちを表すためには、（ ）の中にどの言葉を入れるとよいでしょうか。一つ選び、記号で答えましょう。

「雪がふり、とても寒い日だった。（ ）金沢城へ見学に行った。」

ア、だから      イ、ところが      ウ、あるいは      エ、それでも

次の文の( ) ( ) にもっとも合う言葉を一つ選び、記号で答えましょう。

5

「説明文の要点を( )」。

- ア、つまむ      イ、かためる      ウ、にぎる      エ、つかむ

6

「工場でたくさんの商品を作り、利益を( )」。

- ア、取る      イ、もらう      ウ、得る      エ、ぬすむ

七 そのほか ことわざなど

1

次のことわざの( ) ( ) の中に入る漢字を一つ選び、記号で答えましょう。

( ) 同じ漢字が入ります。

- ・「( )」 ( ) を見て森を見ず  
・「( )」 ( ) から落ちる  
・「( )」 ( ) に竹をつぐ

- ア、月      イ、火      ウ、水      エ、木

2

次の( ) ( ) の中に入る漢字を一つ選び、記号で答えましょう。

( ) 同じ漢字が入ります。

- ・( ) 人よれば文殊もんじゆの知恵ちえ。  
・二人( ) 脚あしで走る。  
・( ) 寒四温でだんだん温かくなる。

- ア、一      イ、三      ウ、五      エ、七

3

次の( ) ( ) にあてはまる文字を一つ選び、記号で答えましょう。

「いろはに( ) ( ) へとちりぬるを」

- ア、ひ      イ、ふ      ウ、ほ      エ、な

4

次のうち、まちがった数え方をしているものを一つ選び、記号で答えましょう。

- ア、えんぴつ一本      イ、畳たたみ一じょう  
ウ、とつぷ一ちよう      エ、にわとり一ぴき



